YAMATOKORIYAMA LIONS CLUB NEWS

令和元年9月1日発行

若獅子

題字　会長Ｌ東口義巳

高台寺・鬼瓦

会長スローガン

みんなで考えみんなで創るライオンズ

ライオンズクラブ国際協会335-C地区8R2Z

大和郡山ライオンズクラブ

〒639-1001 大和郡山市九条町228-1 コウシンビル3F

TEL:0743-52-0906 FAX:0743-52-1911

2019
vol.399
7・8月号

会長挨拶

会長　L 東口義巳

この度、伝統ある大和郡山ライオンズクラブ第55代会長に指名していただき大変光栄に思いますと共にその責任の重さを痛感しております。

振り返ってみますと18年前、L田原会長の時に入会させていただき、自己紹介では私の好きな言葉である“ Learn by doing ”を紹介させていただいたと記憶しています。この思いで一生懸命行動して参りました。ライオンズの活動を通じて多くの人に出会い、多くの奉仕活動を体験して参りました。中でも「悪を為さざるが善では無く、善を為さざるが悪である」という禅問答を教えていただき大変感銘致しました。

毎年、地域に根ざした奉仕活動をされてきた諸先輩方のその「思い」は有形無形に関わらず、カタチとなって今の大和郡山ライオンズクラブの「宝」となっていると思います。

私のスローガンは

「みんなで考えみんなで創るライオンズ」(創るとはみんなで思いを巡らせたいと言う意味です。)

アクティビティスローガンは

「ひとりひとりの奉仕(WE SERVE)をカタチに」です。

このテーマの基となっている、青少年育成事業、視力･聴覚福祉保健事業、環境保全･アラート事業、など様々な事業を成し遂げて来られた諸先輩の「思い」や、同好会活動を通じての仲間づくりなどの楽しいライオンズライフの「思い」を引継いで参りたいと思います。

私は、一人の灯す明かりは小さくとも何十、何百、何千、と集まれば、巨大な光明なものになる事を信じ、一人ではなくみんなで奉仕する「WE SERVE」への「思い」を形にするために、L五師幹事を始め、L柳生会計、第一副会長L田口、第二副会長L赤熊を指名し、ライオニズムの実践をして参りたいと思います。歴史ある大和郡山の会長の重みを感じながら、メンバーの皆様が次回の活動を楽しみにしてもらえるような企画を考え、日々、歩んで参りたいと思います。皆様方のご指導とご協力をよろしくお願い致します。

幹事を承って

L 五師正治

この度、大和郡山ライオンズクラブの幹事を仰せつかりその重責に身が引き締まる思いです。お受けしたからには会長L東口のスローガン「みんなで考えみんなで創るライオンズ」とアクティビティスローガン「ひとりひとりの奉仕（WE　SERVE）をカタチに」をしっかりと肝に銘じそして常に念頭に置いて奉仕活動に邁進したいと思っております。

この１年間メンバーの皆様にご支援とご指導を賜りながら全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

会計に就任して

L 柳生眞孝

この度、大和郡山ライオンズクラブの会計という大役を仰せつかり責任の重大さを感じ身の引き締まる思いでございます。ライオンズクラブのすべてを理解出来ていない未熟者の私が本当に１年間お役目を全うできるか不安でいっぱいです。

L東口会長、L五師幹事のもと、諸先輩の皆様方にご指導、ご協力をいただきながら１年間精一杯頑張ってまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

表紙の解説

高台寺にある鬼瓦席（四畳半の茶室）は慶長年間の終わり頃、佐野浄益により造られたもので、元々は武者小路千家の近くにあったものを、明治32年に高台寺に寄贈、移築されました。点前畳の上の壁に鬼瓦が掛けられているところから鬼瓦席の名が付けられたとのことです。その鬼瓦が獅子であることから今年度の表紙にさせていただきました。

■市長、教育長表敬訪問

７月８日(月)午前10時、L東口会長と共に、L五師幹事、L柳生会計、第一副会長L田口、第二副会長L赤熊、PR委員長L安井、６名で就任のご挨拶に伺いました。

上田市長へL東口会長より「ミニチュア　デメッキー」を贈呈いたしました。少しの間、デメッキー君で話が弾みました。

上田市長、谷垣教育長、公務ご多忙の中お時間をいただきありがとうございました。例会もぜひご出席いただきますよう、お願い申し上げました。

記事担当：第一副会長　Ｌ田口惠美子

■アラート防災体験学習会　平和小学校避難所宿泊体験会参加して

7月27日～ 28日にかけて　平和小学校の避難所宿泊体験学習が行われました。

最近の全国各地の災害が多い危機管理の必要性は、親が子どもたちに、このような取り組みを通して体験学習を一緒になってされていることは感心しました。

一日目は、防災講演・応急処置講座・消火訓練・夜間歩行訓練などを体験し、二日目は、朝食に水を加えると食べられるアルファー米を試食しました。万が一に備えた訓練体験は、いざという時に非常に役にたつことだと思います。

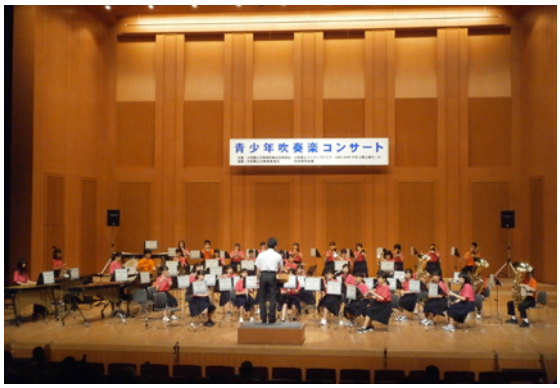
大和郡山ライオンズクラブは、このように熱心に取り組んでくださる父兄の皆様や楽しそうに体験をする子どもさんたちの応援をさせていただいています。

記事担当：環境保全副委員長　L川端章代

■第14回青少年吹奏楽コンサート

7月20日やまと郡山城ホール大ホールにおいて青少年健全育成事業の一環として「第１４回青少年吹奏楽コンサート」市内5中学校・郡山高等学校による演奏会を開催致しました。開会式はまずライオンズクラブの活動を紹介するDVDを上映し、続いてL東口会長の挨拶、大和郡山市長 上田清様のご祝辞後、演奏会がスタートしました。最初の演奏は、郡山中学校コーラス部の皆さんで“HANABI”“いのちの歌”から始まり、続いて各中学校の吹奏楽演奏。最後の演奏は郡山高等学校吹奏楽部の皆さんです。さすが高校生の演奏は素晴らしかったです。最後に第二副会長L赤熊のお礼の挨拶で終了しました。夏休みには県吹奏楽コンクールがあるとのこと、全学校に金賞を目指して頑張っていただきたいと思います。応援しています。

記事担当：青少年育成委員長　L澤井宏純



例会報告

初例会　第1302回　7月第一例会　2019.7.11　DMG MORI やまと郡山城ホール

L.東口会長の開会ゴングそしてL.森田久春前会長のライオンズの誓い唱和で新年度の最初の例会が開催されました。L東口会長はスローガン「みんなで考えみんなで創るライオンズ」、アクティビティスローガン「ひとりひとりの奉仕(WE SERVE)をカタチに」を旗標のもと明るくて楽しいライオンズライフを！との抱負を述べられ、力強い船出となりました。例会は各種アクティビティの贈呈式が執り行われ「青少年吹奏楽コンサート」への助成金、「やまとの夏祭り」への協賛金、「平和小学校緊急避難体験会」への援助金を贈りました。次に新メンバーの入会式が賑々しく行われ、L.脇村正人・L.矢追雅英・L.日高博生・L.藤本弘美が新しく仲間に加わりました。続いて地区へ役員等への委嘱状伝達、例会皆出席者表彰、７月誕生祝い等々内容は盛り沢山。前会長L.森田久春の乾杯により食事タイムに、宴の盛り上がりの中、L.林・L.藤井よるTTタイム、そして８R２Zゾーンチェアパーソン L.中野昌英によるライオンズ・ローア、L東口会長の閉会ゴングにより令和の初例会の幕を閉じました。

記事担当：ＰＲ委員長　L安井吉信

納涼家族例会　第1303回　７月第二例会　2019.7.28　太閤園

令和初めての納涼家族例会。“笑う門には福来る”と思い吉本新喜劇を見て笑ってもらいました。庭園のある太閤園では食事、ゲーム大会、イントロクイズではトラブルもありましたが、景品は吉本グッズでまとめました。皆さんに楽しんでいただけましたでしょうか。今回は計画委員会で話し合い、猛暑ということもあり、移動距離も短くしてコンパクトに仕上げました。91名の参加ありがとうございました。

記事担当：計画委員長　L吉川　磨

第1304回　8月第一例会　2019.8.8　DMG MORI やまと郡山城ホール：アイバンク例会

長期のお盆休みを控えた８月８日、L.東口会長のゴングで開会、ライオンズの誓い唱和はL.澤井が担当。ゲストの奈良県臓器バンク・臓器移植コーディネーターの松井信一様による「角膜移植とアイバンク」の講演があり、角膜を移植するとはどのようなことなのか、またアイバンクの組織や活動そしてその動きなどをわかり易く説明していただきました。続いて8月が誕生月のL.冨川・L.喜多・L.澤井・L.岩井にプレゼントの贈呈がありました。最後は「また会う日まで」を合唱し、L.飯田のライオンズ・ローアで滞りなく閉会しました。

記事担当：ＰＲ委員長　L安井吉信

第1305回　8月第二例会　2019.8.22　DMG MORI やまと郡山城ホール

残暑が一向に収まらない中、L.東口会長の開会ゴング、L.藤本保文によるライオンズの誓い唱和で始まり、社会福祉法人奈良いのちの電話協会へ協力金贈呈、同協会理事長の小林茂樹様（衆議院議員）にいのちの電話の役割について講演をいただきその大切さを再認識しました。続いて赤十字血液センターより感謝状と記念品をいただきました。前会長L.森田久春に記念アルバムの贈呈を行いました。幹事報告のあと食事タイム、TTタイムと続き「また逢う日まで」の合唱、L森田久春によるライオンズ・ローアで滞りなく終了しました。

記事担当：ＰＲ委員　L八木進一

「郡山百話」より

興正菩薩　叡尊

写真は西大寺蔵の重要文化財である興正菩薩叡尊（えいそん）の８０歳の時の座像である。

叡尊は建仁元年（1201）箕田里（みたのさと・今の大和郡山市白土町）で生まれ、７歳で母と死別し、17歳で剃髪している。25歳のとき柳本の長岳寺で祕法を授けられ、35歳から西大寺に住むようになった。

西大寺は女帝稱徳天皇が父聖武天皇の造営した東大寺に劣らない西の大寺をということで造営した奈良朝文化の最後を飾る花であった。ところが造営中に女帝は崩御されたので、西大寺の打撃は大きく、都が京都に遷ってから、寺は急速に衰微してしまった。これを復興したのが叡尊であった。

叡尊の名が鎌倉幕府に聞こえ、北條時頼は叡尊を関東に呼んで親しく教えを乞うている。

叡尊の名を決定的に高めたのは、元寇（げんこう）における彼の祈祷であった。元寇というのは元の忽必烈（くびらい）が、我が国に侵攻してきたことをいい、文永11年（1274）10月のときのものを文永の役といい、弘安４年（1281）６月のときのものを弘安の役といっている。

叡尊は、この時、奈良・京都の僧５６０余人と共に石清水八幡宮に「東風を以て兵船を本国に吹き送り、来人を損なわずして所乗の船を焼失せしめ給え」と祈った。相手を敵とも賊ともいわず「来人」といい、しかも「損なわずして」といっていることは「不殺生」の戒律を実践した祈りでもある。

権勢におもねず、財をむさぼらず、西大寺の荒寺で90歳の天寿を全うし、没後10年目の正安２年（1300）に亀山上皇より興正菩薩の諡号（しごう・おくり名）を送られている。

叡尊を語るに忘れてならないものに西大寺名物の「大茶盛」がある。大茶碗による茶会で、鎮守八幡宮に献茶した余服を参拝した人々に振る舞ったのが始めであるといわれている。

また京都宇治川に架かる宇治橋を弘安９年（1286）に、叡尊86歳の高齢で架け替えているし、宇治川の中州、塔の島に建っている重要文化財の１３重石塔は、叡尊が魚霊供養のために建立したもので、鎌倉石造美術館の第一に数えられている。

塔は宝暦６年（1756）の洪水の時に流れ、長い間、川の中に埋もれていたのを明治41年に発掘して再建されたものである。

睿尊聖人誕生の地大和郡山市白土町の浄福寺境内には座像が祀られており、５月第２日曜には生誕祭がおこなわれます。

■献血キャンペーン

７月21日（日）アピタ大和郡山店において今年度初めての献血キャンペーンを行いました。参加メンバーは13名、酷暑の中買い物客に対し献血への協力をと呼びかけました。

今期第二回目は8月18日、第25回全国金魚すくい選手権大会会場の金魚スクエアにて行いました。東口会長はじめ総勢19名は猛暑の中、金魚すくい出場者・観客の人々・出店ブースの店員さん等に献血への協力を呼びかけました。暑い中お疲れ様でした。

記事担当：ＰＲ委員長　L安井吉信

■LG会

～ 第1回 ～

2019年度ＬＧ会の第1回のゴルフコンペが、6月25日(火)快晴の中、かさぎゴルフ倶楽部に於いて15名のメンバーの参加で開催致しました。本日のＬＧ会は例年に無く天気に恵まれ、素晴らしいコンディションの中出来る事に喜びを感じた一日でした。

優　勝　L．森　義治
準優勝　L．冨川哲男
３　位　L．五師正治

プレー終了後、北之庄の『酒舟寿司』にて2018年度総会と懇親会並びに表彰式が行われ、冒頭森義治ＬＧ会会長の挨拶と2019年度のＬＧ会の基本運営方針が発表され、会の士気も高ぶり、新年度のＬＧ会がスタート致しました。

本年度ＬＧ会は、数人の新しいメンバーを加えて、最終のグランドマンスリーに向けて月一度の練習会と月例ゴルフコンペを開催して参りますので、どうぞ一人でも多くのメンバーのご参加をお待ちしております。

記事担当：ＰＲ委員会 L堀口 伸一

～ 第2回 ～

2019年度ＬＧ会の第2回のゴルフコンペが、7月24日(水)晴天の中、森会長のご希望もあり、今回は、近場の天理ゴルフ倶楽部に於いてメンバー 14名で開催する事と成りました。皆さん、コテコテ天理の高麗グリーンに手こずり、本来の実力を出せなかった人もまた頑張った人も皆さん楽しむ事が出来た一日でした。

優　勝　L．林　洋史
準優勝　L．松本江貴子
３　位　L．八木進一

プレー終了後、筒井の『麿』にて表彰式と懇親会が行われました。優勝者のL．林　洋史は、初優勝の美酒に酔いしれ､｢次回も連続優勝をします｡｣と断言をし、和気藹々の雰囲気の中お互いの懇親を深める事が出来ました。

記事担当：ＰＲ委員会 L堀口 伸一

～ 第3回 ～

2019年度ＬＧ会の第3回のゴルフコンペが、8月26日(月)晴天の中、春日台カントリークラブにてメンバー 16名で、開催致しました。

春日台のラフは難しく皆さん苦労され平均スコアーも106.75とＬＧ会のコンペではここ数年に無く悪かったと思います。でも皆さんそれなりに楽しんでいました。

優　勝　L．吉川　麿
準優勝　L．松本良一
３　位　L．渡邉茂則

プレー終了後、筒井の『麿』にて表彰式と懇親会が行われました。優勝者のL．吉川　麿は、優勝した事も嬉しかった様ですが、それよりもL.五師､L.堀口にグロスで勝った事の方が嬉しかったみたいでした。

参加して頂いたメンバー皆さん一日お疲れ様でした。

記事担当：ＰＲ委員会 L堀口 伸一

2019～2020 PR委員会メンバー

委員長：安井吉信、副委員長：堀口伸一、委員：辻井　健、松本良一、八木進一
１年間一所懸命頑張ります！　記事・写真・寄稿のご協力をお願いします。